

科目名		授業形態	担当教員名	
血液浄化装置学		講義	飛来 直道	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (2 単位)		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
腎臓の構造と機能について理解した後、それぞれの病期（慢性腎不全期、血液透析導入、腹膜透析）について学習する。その他の血液浄化療法についても学習をする。				
授業の到達目標				
腎不全患者の管理と透析について原理を理解することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	血液浄化療法の現況			
2	血液浄化療法の概要			
3	血液浄化療法の工学的基礎(血液浄化の原理と構成)			
4	血液浄化療法の工学的基礎(膜による血液浄化の基礎)			
5	血液浄化療法の工学的基礎(性能評価)			
6	血液浄化療法の工学的基礎(治療評価)			
7	血液浄化療法(治療モード)			
8	抗凝固療法			
9	バスキュラーアクセス			
10	水処理装置の原理と構成			
11	透析液供給装置・透析用監視装置の原理と構成			
12	血液透析の事故と対策			
13	腹膜透析			
14	アフレスシス療法			
15	その他の血液浄化			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置			医歯薬出版	
血液浄化療法ハンドブック 2019			協同医書出版社	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				